

3 朝 市

① 「いしやま朝市」

☞ 商店街やまちづくりセンターなど地域関係者が連携した取組
【いしやま朝市実行委員会】(札幌市南区)

■ 取組の背景

約1万1,000人が暮らす札幌市南区の石山地区であるが、平成14年に地場のスーパーが閉店し、平成16年に開かれた「新石山まちづくりワークショップ」で、住民から「豆腐一丁も買えないマチ」という声が上がりました。

かつてはにぎやかだった商店街も、店が徐々に減っていた中、「なんとかしたい」と思っていたところ、5人の方の協力が得られ平成16年8月から朝市をスタートしました。

■ 取組の概要

朝市は、石山商店街振興組合を中心に設立した「いしやま朝市実行委員会」が、ボランティアや地域の方々の協力を受け運営しています。

多くの方が朝市を訪れてくれて、毎回100人以上の買い物客でにぎわっており、出店も当初の6店から、時期にもよるが約15店まで増えています。

朝市の中でちょっと一休みできる場所として開設した「喫茶コーナー」は、交流の場として定着しており、買い物だけではなく、ここでおしゃべりすることが楽しくて訪れる方もたくさんいます。



■ 取組のポイント

商店街の中央に位置する石山振興会館で、近郊農家の新鮮野菜、採りたて茸・山菜、揚げたてコロッケ、こだわりのパンなどを販売しています。(冬期間も開催)

いつ朝市があるか覚えていない方もいるので、当日、ボランティアが区内を車で回り、拡声器で開催をお知らせしています。

○営業日：毎月第1・第3土曜日

○営業時間：9時～10時



■ 今後の展開

朝市に来る人にとっても、朝市に従事する人にとっても「買い物」だけではない、仲間に会える、誰かと声かけ合える大事な場所となっており、朝市が当初の「買い物支援」から「コミュニティづくり」へと変わりつつあります。

ここまで長続きできたのは、地域の方々、メンバーの協力があったことなので、これからのことも皆さんの意見を聞きながら考えていくとともに、取組を継続していく上で、さらに若い方の参加も募っていきたく考えています。(ボランティアの方の平均年齢は60代後半から70代後半)

◆いしやま朝市実行委員会(石山地区まちづくり協議会まちおこし部会)
【所在地】〒005-0841 札幌市南区石山1条3丁目 石山振興会館
【連絡先】TEL 011-591-8639(石山商店街振興組合)
011-591-8734(石山まちづくりセンター)